

NO35:-20141127DGR

ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社

累積会員 45 万人、日本最大級のグローバル人材データベースを保有する Daijob.com 調べ
 ～英語以外の外国語スキル 需要調査～

日本語・英語・中国語以外の外国語スキルを応募条件としている求人数が 1 年間で 1.9 倍

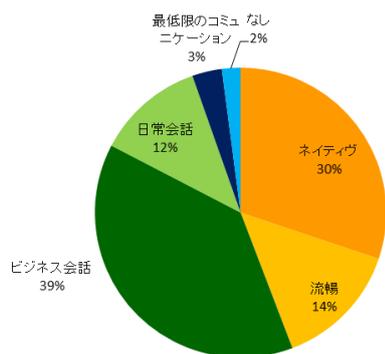
ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社である、バイリンガルのための転職・求人情報サイト Daijob.com を展開するダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：篠原 裕二）は、日本語、英語、中国語以外の外国語スキル（以降：「ニッチ言語」とする）の需要状況を調査しました。これは、Daijob.com に掲載されている求人を対象に実施したものです。

近年、アジアを中心に、海外進出する日系企業が増加しており、それに伴い現地法人との橋渡しとなるグローバル人材の需要が高まっています。

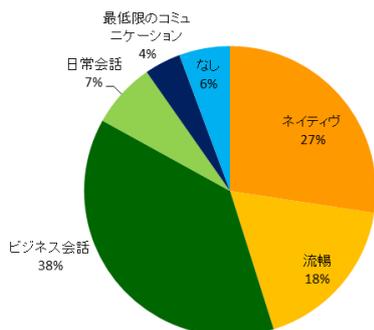
【調査概要】

- 調査目的：日本語、英語、中国語以外の外国語（ニッチ言語）の需要について明らかにする
- 調査期間：2013/10/1、2014/10/1
- 調査対象：Daijob.com に 2013/10/1、2014/10/1 時点で掲載されていた求人

【調査結果】



ニッチ言語スキルレベル（2013年）



ニッチ言語スキルレベル（2014年）

■ニッチ言語の需要

求人数 2013 年比較 1.9 倍

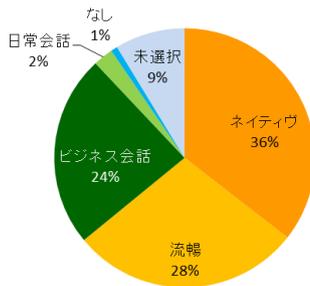
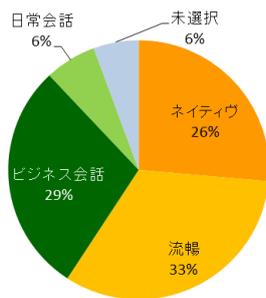
その内、ビジネスレベル以上を求める求人が 83%

2013 年 10 月と 2014 年 10 月の Daijob.com への掲載求人の内、ニッチ言語のスキルを必要としている求人を比較したところ、求人数は 1.9 倍に増加しており、全体の求人総数に占める割合も 2013 年度は 1.21% だったのに対し、2014 年は 2.08% と 0.87 ポイント増加しました。

言語の内訳として、アジア圏ではベトナム語、マレー語、タイ語、インドネシア語。ヨーロッパ圏ではフランス、ドイツ、イタリア語のニーズが増加傾向となりました。

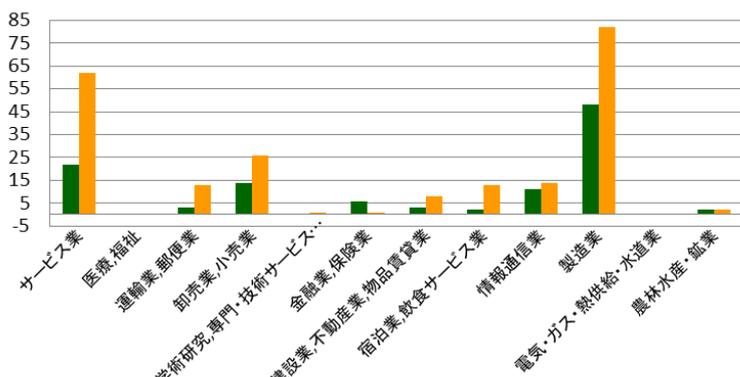
また、それらのニッチ言語レベルがビジネス会話以上を求める求人が 2013 年、2014 年共に 83% と大半を占めています。

日本語レベル



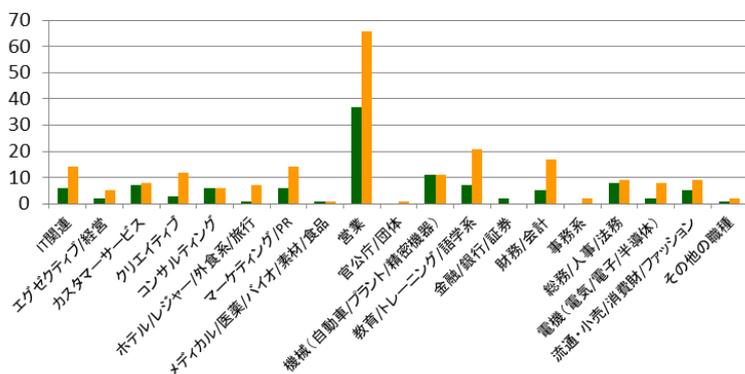
業種別比較

■ 2013年 ■ 2014年



職種別比較

■ 2013年 ■ 2014年



■ ニッチ言語＋日本語スキルの需要

日本語レベルを重視する傾向

ニッチ言語に加えて、日本語スキルのニーズが、2013年10月、2014年10月共に、88%がビジネス会話以上を求めています。2014年10月には、更に高まり、ネイティブレベルの日本語を求める割合が10%増加しています。

■ ニッチ言語での業種・職種別における需要

業種別ではサービス業、運輸、ホテルレジャー関連、職種別では翻訳、財務会計関連職種が急増。

業種別では、昨年の同月（2013年10月）に於いても需要の高い製造業、卸売業・小売業に加え、現在（2014年10月）では、サービス業、運輸業・郵便業、宿泊業・飲食サービス業でのニッチ言語需要が倍以上に増加しています。

職種別では、引き続き営業（特に海外担当やメーカー系営業）におけるニッチ言語需要は高い状況が続き、更に教育・語学系の通訳や財務・会計の中でも、経理における需要が増加しました。

■ 会社概要 ■

ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社

●代表者：代表取締役 篠原 裕二 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿木村屋ビル

●事業内容：バイリンガルに特化した就職・転職の求人広告事業

●資本金：1,000万円 ●ホームページ URL：http://corp.daijob.com/ ●運営サイト：http://www.daijob.com

■ 本件に関するお問い合わせ ■

事業推進室

TEL：03-5925-6543

FAX：03-6894-7005

Email：daijobhrclub@daijob.com